

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門基礎分野	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉原論I★ ●社会福祉原論II★ 社会福祉史論 ●ソーシャルワーク論I★ ●ソーシャルワーク論II★ ●家族社会学 ●公衆衛生学 栄養学 生涯発達論 ●地域との協働I ●社会学概論★ 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会保障論I★ ●社会保障論II★ 介護概論 ●臨床心理学 ●カウンセリング・コミュニケーション論 ●感染微生物学 人間工学 人権と法 ●地域との協働II 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉経営論★ 介護福祉論 ●保健医療福祉連携論 法学(国際法含む) ●地域との協働III 	
専門分野	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者福祉論I★ ●子ども家庭福祉論★ 福祉環境論 点字 経済学概論 現代経済論 (国際経済を含む) 国際経済論 (国際経済を含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ●障害者福祉論I★ ●公的扶助論★ ●権利擁護と成年後見★ 更生保護★ ●地域福祉論I★ ●地域福祉論II★ ●ソーシャルワーク論III★ ●ソーシャルワーク演習I★ ●社会福祉調査★ 基本介護技術 ●ソーシャルワーク論IV★ ●ソーシャルワーク演習II★ ●ソーシャルワーク演習III★ ●ソーシャルワーク実習指導I★ ●ソーシャルワーク実習I★ 障害児の病理と心理I 障害児の病理と心理II 障害児教育学 障害児教育方法論 ◎精神保健福祉の原理I ◎精神保健の課題と支援I 	<ul style="list-style-type: none"> 医学概論医学概論★ 障害者福祉論II 高齢者福祉論II ●ソーシャルワーク論V★ 福祉レクリエーション 医療福祉論★ ●ソーシャルワーク論VI★ ●ソーシャルワーク演習IV★ ●ソーシャルワーク演習V★ ●ソーシャルワーク実習指導II★ ●ソーシャルワーク実習II★ ●ソーシャルインクルージョン論 子どもの権利 ●総合演習 ◎精神医学と精神医療 ◎精神保健福祉制度論 ◎精神保健福祉の原理II ◎ソーシャルワーク論VII ◎精神保健の課題と支援II ◎ソーシャルワーク演習VI ◎ソーシャルワーク演習VII ◎ソーシャルワーク実習指導III 	<ul style="list-style-type: none"> 介護現場実習 社会福祉教育論 社会福祉特論 生涯学習論 実践手話 ●卒業研究 ◎精神障害リハビリテーション ◎ソーシャルワーク論VIII ◎ソーシャルワーク演習VIII ◎ソーシャルワーク実習指導IV ◎ソーシャルワーク実習III

教職課程

高等学校教諭 (公民)・(福祉)

所定の単位を修得することで、高等学校教諭(公民)・(福祉)のいずれか、又はすべての一種免許状が取得できます。

特別支援学校教諭

高等学校教諭の免許状を基礎免許状とし、特別支援学校教諭免許状取得に必要な単位を修得することで、特別支援学校教諭一種免許状を取得できます。発達障害のある子どもたちの教育支援など幅広い専門性を学ぶことができます。

赤色は保健医療福祉連携教育科目・学部共通科目 青色は精神保健福祉士養成課程のみ履修※

● 必修科目 ★ 社会福祉士国家試験指定科目 ◎ 精神保健福祉士国家試験指定科目※

※精神保健福祉士養成課程/将来精神保健福祉士を目指す学生は2年次に、◎印の選択科目を履修しておく、精神保健福祉士養成課程履修者選考試験(定員20名、2年次2月実施)の受験資格が得られます。選考試験で精神保健福祉士養成課程履修者を履修することとなった学生は、3年次・4年次の青色の科目も履修します。